

あとかき

編集顧問

大塚 正 徳

伊藤 正 男

編集委員

野々村 禎 昭

藤 田 道 也

岡 本 仁

松 田 道 行

(順不同)

細胞接着は古くから生物学・医学の重要なテーマでした。細胞接着の制御は正常の細胞の増殖、組織の形成、がん細胞の転移にとって重要な現代的課題であり、それらについての研究も進歩を続けております。本誌「生体の科学」は遺伝子から神経科学までを特集テーマとして取り上げてまいりましたが、なかでも細胞生物学は本誌の主要なテーマで、今回の特集で「細胞接着の制御」、63 巻 3 号で「細胞極性の制御」を、増大号で「細胞核—構造と機能」(2011 年)および「細胞の構造と機能—核以外の細胞小器官」(2012 年)を取り上げてきました。この流れの一貫として今年 2013 年度の増大号は「細胞表面受容体」を特集テーマとして予定しております(64 巻 5 号)。

現在の国内経済は“アベノミクス”で塗りつぶされている感があります。“異次元の”緩和によって円安・株高が誘導されています。しかし、銀行の貸出が伸びず、生保が外債投資を増やすなど、まだ景気が良くなっているとはいえないようです。

われわれ医学の分野では iPS 細胞への研究投資は大幅に増額されたようですが、まだ目立った成果を上げていない底辺の基礎的な研究に対しても十分な考慮が払われるべきです。確かに iPS 細胞は難病に対する創薬研究に大きな寄与をしていますが、臓器の再生に対してはさらに新しいブレイクスルーが必要であり、そのためには現在まだ脚光を浴びていない基礎研究に対する支援を怠ってはならないと思われます。

今年は異常気象が続いています。さらに、不気味な地殻変動を予想させる現象が各地に起きています。H9N7 の脅威も迫っています。これらに注意を怠らないようにいたしましょう。(藤田道也)

生 体 の 科 学 (第 64 巻 第 3 号)

2013 年 6 月 15 日発行 (偶数月 15 日発行)

定価 1,680 円 (本体 1,600 円 + 税 5%)

●隔月刊、増大号を含む年 6 冊
2013 年 年間購読料(税込・送料別)医学書院負担)
冊子版 12,830 円 電子版/個人 12,830 円
冊子 + 電子版/個人 15,830 円 電子版/共有 14,800 円
冊子 + 電子版/共有 17,800 円

発 行 公益財団法人

金原一郎記念医学医療振興財団

理 事 長 野々村 禎 昭

☎ 113-0033

東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 7 階

電話 (03)3815-7801 FAX (03)5800-2722

販 売 株式会社 医 学 書 院

代 表 者 金 原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 販売部直通 (03)3817-5659・5660

FAX (03)3815-7804 振替口座 00170-96693 番

印 刷 所 三報社印刷(株) 電話 (03)3685-3131

広告申込所 (株)東 広 社 電話 (03)3409-8803

(株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

学 術 広 告 社 電話 (03)3816-7678

Published by THE ICHIRO KANEHARA FOUNDATION 1-28-24 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団が保有します。

・本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・**JCOPY** <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

担当 長谷川・亀田